

令和5年度 学校法人大阪青山学園 カバナンス・コード遵守状況

対象項目	コード	対応状況	改善が求められる内容について
私立大学の自主性・自立性の尊重	(1)建学の精神	○	特に問題なし
	(2)教育と研究の目的 ・中期計画の策定と取組 ・経営体背の強化とスタッフの育成 ・中期計画の組織共有と浸透	○	特に問題なし
	(3)私立大学の社会的責任 ・教育の質向上・透明性確保 ・公共性・地域貢献 ・多様性への対応	○	特に問題なし
学校法人運営の基本	(1)理事会 ・意思決定機関としての役割遂行 ・理事会議決事項の明確化 ・理事及び大学運営責任者の業務執行の監督 ・学長への権限移行 ・実効性のある理事会開催 ・役員の責任の明確化、連帯責任 ・損害賠償責任減免規程整備 ・特別利害関係者の議決不参加	○	特に問題なし
	(2)理事 ・学内理事の役割 ・外部理事の役割 ・理事への研修機会の提供	△	理事への研修機会が一度だけであり、計画的な研修機会のさらなる設定が望まれる。
	(3)監事 ・監事の責務 ・監事の選任 ・監事監査基準 ・監事業務を支える支援体制整備 ・常勤監事の設置	△	基本的には問題ないが常勤監事の設置は課題のままである。
	(4)評議員会 ・諮問機関としての役割遂行 ・議事運営面の改善による意見提示 ・法人業務、財産状況、役員の業務執行への意見 ・監事選任	○	特に問題なし
	(5)評議員 ・評議員の選任 ・評議員への研修機会の提供と充実	△	評議員への情報提供は実施されているが、勉強会や研修機会は提供されていないため、改善が求められる。
教学ガバナンス	(1)学長 ・学長の責務 ・学長補佐体制	○	特に問題なし
	(2)教授会 ・教授会の役割明確化	○	特に問題なし
公共性・信頼性	(1)对学生 ・学部単位の3ポリシー明確化	○	特に問題なし
	(2)对教職員 ・教職協働 ・ユニバーシティ・ディベロップメント ・ボード・ディベロップメント ・ファカルディ・ディベロップメント ・スタッフ・ディベロップメント	△	ボード・ディベロップメントに記載されているボードに関する職務PDCAについては、毎年どこにも明示されていないため、事業報告書等を活用し、担当領域別の確認等は最低求められる。
	(3)对社会 ・認証評価及び自己点検・評価 ・社会貢献・地域連携	○	特に問題なし
	(4)危機管理及び法令順守 ・危機管理体制整備 ・法令順守のための体制整備	○	特に問題なし
透明性の確保	(1)情報公開の充実 ・法令上の情報公表 ・自主的な情報公開 ・情報公開の工夫等	○	特に問題なし